

社会科における指導の重点（身に付けさせたい力） ※学習指導要領に照らし合わせて

【社会的な思考・判断・表現】
社会的事象に関する自分の考えをもつ。

	生徒の学力の状況（課題）	授業における具体的な改善策	手だての実施時期	成果検証（2月）
第1学年	<ul style="list-style-type: none"> 基礎的・基本的な知識・技能が定着していない。 一斉単元テストで記述問題を苦手とする生徒が多い。 資料の読み取りを苦手とする生徒がいる。 	<ul style="list-style-type: none"> 毎週単元テストを行い、学習習慣を身につけさせ、基礎的・基本的な知識・技能を定着させる。 因果関係を考えさせる授業を展開し、考えを述べさせる。復習を充実させ基礎基本の定着を図る。 GIGA 端末を使用し、複数の資料を提示し、読み取る授業を展開し、話し合い、発表させる。 	<ul style="list-style-type: none"> 毎週 毎月 毎月 	
第2学年	<ul style="list-style-type: none"> 基礎的・基本的な知識・技能が定着していない。 社会的事象に関して、興味・関心が低い。 	<ul style="list-style-type: none"> 毎時間、家庭学習として復習プリントを出し、授業の振り返りをさせる。 定期的に小テストを行い、基礎的・基本的な知識・技能が定着を図る。 毎時間、ITC を活用し、グラフや写真などの資料を提示したり、新聞記事を利用し、身近な例や時事的な内容を取り上げたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 毎時間 毎月 毎時間 	
第3学年	<ul style="list-style-type: none"> 社会的事象について、自分で考え、発表することを苦手とする生徒が多い。 資料の読み取り、分析を苦手とする生徒が多い。 	<ul style="list-style-type: none"> グループ活動を取り入れた授業を行い、意見交換をさせる。その後、自分の考えを振り返らせる。 授業の最初に新聞記事を紹介し、社会の出来事に興味をもたせる。 複数の資料を提示し、分析する授業を各単元に1つ以上盛り込み、考えさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> 毎月 毎時間 毎月 	

■主体的・対話的で深い学びに関連して
1年 課題提示の工夫、グループ活動の充実
2年 課題提示の工夫、グループ活動の充実
3年 課題提示の工夫、グループ活動の充実

■一人一台コンピュータの活用に関連して
1年 G I G A 端末を用いて意見の共有を図る。
2年 G I G A 端末を用いて意見の共有を図る。
3年 G I G A 端末を用いて意見の共有を図る。

